

離婚と親権の関係法規に関するレポート (テキサス州)

【おことわり】

※これらの資料は、当館の委嘱により弁護士の協力を得て、米国の子供の親権問題及び家族法に関する一般的な情報に加えて、必要に応じてテキサス州の一般的な情報を記載したものです。

※国際結婚ではそれぞれのケースによって適切な対応は大きく異なります。ここに記載されている内容は概要をまとめたものであり、法律上のアドバイスではありません。2014年4月1日に、日本においてもハーグ条約が発効しましたが、それ以降も法律の改定等により状況が異なってくる可能性があります。個別のケースにおいて本資料の利用により何らかの損害が生じて一切責任を負いかねますので、具体的なケースにつきましては専門の弁護士や専門機関等にご相談ください。

離婚

離婚とは？

離婚とは、結婚を解消するための法的措置です。多くの州では、離婚の法的手続きを行うために下記のステップを踏むことになります。

ステップ 1: 居住条件を満たしている。

ステップ 2: 離婚理由 (Grounds) がある。

ステップ 3: 離婚嘆願書を申請し、コピーを相手方に送達させる。(Service of Process)

ステップ 4: 相手側が書類内容に同意できない事項がある場合、相手側にも裁判所に異議申し立てを行う機会が与えられます。相手側の同意が得られない場合、その離婚は、Contested Divorce と呼ばれ、双方が法廷へ出向いて裁判官の前で申し立て内容を争うことになります。もし、相手側が離婚の嘆願書の内容に特に異議がなく、離婚書類に署名し同意した場合は、相手方は自分が署名した書類を、離婚嘆願の申請者と州によっては裁判所に送付します。特にすべての事項において争いがなく署名がなされた場合を Uncontested Divorce と呼びます。相手側に離婚書類を届けた後の一定期間中に相手側が離婚書類に署名をしない、または、異議申し立ての書類を裁判所に申請しない場合もまた、Uncontested Divorce として、裁判所での離婚のケースを進めていくことが可能です。いずれのケースも、離婚専門の弁護士に相談することをお勧めします。

居住条件とは？

テキサス州で離婚を申請する為には、夫婦のどちらかがテキサス州に 6 ヶ月間、申請を行うカウンティに 90 日間住んでいる必要があります。Tex. Fam. Code Section 6.301

原告が州外または国外に住んでいる場合、被告がテキサス州に6ヶ月住んでいれば、被告の住んでいるカウンティで、離婚手続きを即時開始することができます。Tex. Fam. Code Section 6.302

離婚理由とは？

離婚理由は、英語で Grounds と呼ばれ、法的に認められている離婚理由のことを指します。テキサス州の法律には7つの離婚理由が規定されており、No-Fault Divorce と Fault-Based Divorce があります。

No-Fault Divorce

1. 修復不能 (Insupportability)。夫婦のどちらにも結婚関係を破綻させた非がなく、夫婦関係に大きな溝ができ修復できない状態 (Irretrievably Broken) となっている場合。性格の不一致など。

Fault-Based Divorce: 夫婦のどちらか、または双方に、結婚関係を破綻させた非がある場合 (Fault-based) テキサス州では下記が離婚理由として認められています。

2. 虐待行為 (Cruelty): 暴力や精神的 Abuse により、結婚生活が成り立たない場合。
3. 不貞行為・浮気 (Adultery)
4. 重罪の有罪判決 (Conviction of a Felony): 夫婦の一方が重罪で有罪判決を受け、1年間以上収監され、恩赦を受けていない場合。もう一方の配偶者の証言によって有罪を受けた場合は適用されない。
5. 遺棄 (Abandonment): 1年間以上の意図的な遺棄行為。
6. 別居 (Living Apart): 3年以上の別居。
7. 回復見込みの無い強度の精神疾患 (Confinement in Mental Hospital): 強度の精神疾患にかかり、精神病院に3年以上拘束されたり、回復の見込みが無い場合。

Tex. Fam. Code Sections 6.001-6.007

監護権

監護権とは？

未成年の子供を育成する上での親の権利・責任を一般に米国では Custody (管轄権) といわれますが、テキサス州法ではこれをコンサバーターシップ (Conservatorship) といいます。テキサス州では大きく分けて Sole Managing Conservatorship (単独保護・親権) と Joint Managing

Conservatorship (共同保護・親権) の 2 種類の親権があります。原則として Joint Managing Conservatorship が子供にとって望ましいと考えられています。

Sole Managing Conservatorship (単独保護・親権)

稀なケースですが、一方の親が Sole Managing Conservator (単独保護者) として指名されることがあります。その場合、単独保護者には子供の養育 (例えば、子供の住居の決定、医療処置に対する同意、養育費を受け取る権利、法手続きにおける子供の代理人、子供の結婚・軍隊入隊に対する同意、子供の教育に関する決定、子供の収入に対する権利、子供のパスポートの申請など) に関し、他方の親よりも優位な権利が与えられています。

裁判所が Sole Managing Conservator を指名する理由として、以下の例が挙げられます：

- もう一方の親による家庭内暴力や、親としての義務の怠慢・虐待などが過去にあり、子供への身の危険が考えられる。
- もう一方の親による麻薬・飲酒問題、他の違法行為が過去にあり、子供への身の危険が考えられる。
- もう一方の親が子供と疎遠関係にある。
- 過去に子供の両親の間で、教育、医療処置、宗教観などに関して、極度の意見の相違があった。
- もう一方の親が Joint Management Conservator としての指名を拒否した。

Joint Managing Conservatorship (共同保護・親権)

子供の両親が Joint Managing Conservator (共同保護者) として指名された場合、原則として、上記の親権、責任、決定権は両親で共有します。その場合、子供の住居を決定した親を Primary Joint Managing Conservator (第一共同保護者) または Custodial Parent とよび、もう一方の親は特定の日に、子供と面会交流 (Visitation) をする権利があり、Possessory Conservator (一時占有保護者) または Non-Custodial Parent と呼ばれます。Possessory Conservator はもう一方の親から子供の健康、教育などの情報を得る権利、それらに関する決定がなされる前に連絡を受ける権利 (緊急時などは例外)、子供に関する資料をレビューする権利、子供の医師と相談する権利、子供の学校関係者との面談や行事に参加する権利、緊急時などに子供の保護者として指名される権利、緊急時の子供に対する医療処置に同意する権利、子供の財産を管理する権利があります。

面会交流権 (Visitation) = 占有 (Possession) + 面会 (Access)

テキサス州法での交流権 (Visitation) とは占有と面会を指し、子供と普段住んでいない親に面会交流権が与えられます。テキサス州には数種類の面会交流権があり、(1) Standard Possession Order (2) Modified Possession Order (3) Modified Under Three Possession Order (4) Supervised Visitation Order があります。両親が互いの相談の上、子供に最も適している面会交流のスケジュールで合意ができれば、基本的に裁判官はそれを尊重します。しかし、両親の合意が無い場合は、裁判官がテキサス州議会によって決定されたガイドラインに沿って、両親の状況などを考慮し決定します。

Standard Possession Order

原則として、面会交流権を有する親(Possessory Conservator または Possessory Parent)には毎月、第 1、3、5 週目の金曜日の午後 6:00 から日曜日の午後 6:00、および木曜日の午後 6:00 から午後 8:00 まで交流権が与えられています。すべての祝日、長期休暇(感謝祭、クリスマス、春休みなどを含む)は均等に分配され、毎年入れ替わります。また、Possessory Parent には夏に 30 日間(100 マイル以上離れて暮らしている場合は 42 日間)の面会交流権が認められます。

Modified Possession Order

Standard Possession Order に変更がある場合に発行される Court Order で、両親の家庭環境や子供の年齢などを基に決定されるため、その内容はケース・バイ・ケースです。

Modified Under Three Possession Order

子供が 3 歳以下の場合、裁判官は Possessory Parent の面会交流権の制限すべきか判断します。この Order が出た場合、子供がある年齢に達するまで Possessory Parent 宅での寝泊り(Overnight Visitation)禁止などを規定します。

Supervised Visitation Order

一方の親が、子供の養育に怠慢であったり、子供を虐待している、または他方の親に DV を張らなくななどの事実が明らかな場合でも、面会交流の実施の判決が出されることがあります。このような親と面会をする子供が心配される場合には、裁判官が面会交流監督プログラムを通しての面会交流(Supervised Visitation)を命じる可能性があります。もし、子供が面会交流中に虐待を受けた、というような場合は、直ちに弁護士やシェルター、警察にご相談下さい。

親権は必ず裁判所で取り決めなければいけないのですか？

すでに夫婦間で話し合い、面会日時などの取り決めがなされ、特に問題なく面会を実行しているという理由から、裁判所での親権申請をしない方もいます。裁判所へ親権などの法的措置を求めると相手側を怒らせたり申請者や子供に危害が及んだりする可能性がある場合、敢えて裁判所に申し立てる必要はないかもしれません。しかし、裁判による親権に関する決定を受けることでのメリットもありますので、このような状況にいる方は、まず最寄りの無料弁護士相談機関や、専門の弁護士にご相談下さい。

裁判官は、どのようにどちらの親に監護権を与えるのか裁断を下すのですか？

裁判官は、子供の最善の利益 (The Best Interest of the Child) を基準にして監護権の取り決めを判断しますが、子供の最善の利益 (The Best Interest of the Child) とはどのようなことですか？

子供の最善の利益を判断するために、裁判官は以下の要素を加味することができます。ただし、これら要素以外の事項も加味します。また、裁判官は子供が両親との頻繁な接触を持ち、子供のために安全かつ安定した生活環境を与え、子供の育成に協力することに重点をおきます。

- 子供の身体面・精神面での利益
- 家庭環境・安定性
- 親の人的要素(年齢、性格、安定性、精神面・身体面の健康など)
- 現在までの子育てに関する取り決め
- 子供の意見(12歳以上の場合)
- 兄弟との距離
- 親としての適性(過去のDV行為など)

Tex. Fam. Code Section 153

面会交流 Visitation とは何ですか？

なぜ、離婚した後も子供を他方親に会わせないといけないのですか？

(この項目は特定の州を対象としたものではありません。)

アメリカで認識されている、子の最良の利益 (The Best Interest of the Child) という法的概念の中には、両親が離婚後も子の養育・監護に関わる、という考え方も含まれます。

そのため、片方の親に単独監護が命じられた場合でも、もう一方の親にも子供と定期的に会い、子供の人生に関わっていけるよう面会交流権 (Visitation) が与えられます。

面会交流監督プログラム (Supervised Visitation) とは？

(この項目は特定の州を対象としたものではありません。)

もし、相手方が子供を虐待するなどの理由で面会が懸念されるような場合、裁判官に面会交流の監視・監督 (Supervised Visitation) を請求することも考えられます。すでに監護権や面会交流権の裁判が進行中の場合でも、請求するに十分な理由を提示できるのであれば Supervised Visitation を裁判官に求めるという方法もオプションの一つとしてあります。

しかし、監護権や面接交流権の裁判が進行中でない場合は、監護権を専門に扱っている弁護士相談機関や弁護士に相談してから、裁判所へ申請されることをお勧めします。Supervised Visitation 命令を得るために、何を証明する必要があるのか、Supervised Visitation を通しての面会期間の長さはどれくらいに設定されるか等の疑問は、弁護士にご相談下さい。

多くの場合、Supervised Visitation は、一時的な命令となります。州、カウンティ、さらには裁判官によって違いがあるものの、裁判官は監視官による監視の回数を制限したり、親戚などに一定の時間、面会交流の監視をするように命令することもできます。Supervised Visit の際に問題がないとされた場合、大概、監視は免除されます。

法的専門機関の面接プログラムを通しての面会を、または、親戚が監督・モニタリングをしながらの面会を数ヶ月続け、その間特に問題が見られなければ、監督なしの面会が認められる場合がほとんどです。子供が面会交流中に虐待を受けたりした場合は、直ちに児童福祉局にご相談下さい。

配偶者が、子供を連れて州外あるいはアメリカを出て行くと言っており、心配です。なにか対処方法はありますか？

(この項目は特定の州を対象としたものではありません。)

配偶者の同意なしに、夫婦のどちらかが子供を連れて、州外またはアメリカを出て行く可能性がある場合、直ちに弁護士に問い合わせ、裁判所による緊急監護権命令 (Emergency Custody Order) の発行について相談しましょう。Emergency Custody Order の申請を行う際、子供を州外に連れ出さないという項目を付け加えたり、一時的に、面会交流監督プログラムを通してのみの子供との面会を相手に求めたりすることができます。

子供がすでにパスポートを所持している場合は、親権の係争期間中は子供のパスポートを裁判所で保管してもらうように求めることも可能です。

子供がまだパスポートを所持しておらず、配偶者が子供のパスポートを取得し国外へ子供を連れ去ってしまう可能性がある場合、米国国務省の子供のパスポート発行通知プログラム

“The Children’s Passport Issuance Alert Program (CPIAP)” の利用が可能です。

アメリカ市民権を有する 18 歳未満の子供を CPIAP に登録するためには、指定登録書に記入する必要があります。登録後、相手親が子供のパスポートを取得するための書類を提出した際、CPIAP が通知してくれます。登録書は下記のウェブサイト(英文)をご覧ください。

<https://travel.state.gov/content/travel/en/International-Parental-Child-Abduction/prevention/passport-issuance-alert-program.html>

詳細は、下記の連絡先にご確認下さい。

U.S. Department of State Overseas Citizen Services Office of Children’s Issues, Attention: CPIAP

SA-17, 9th Floor, 2201 C Street NW, Washington, D.C. 20522

E-mail: PreventAbduction1@state.gov

TEL: 1-888-407-4747

養育費

養育費とは？

養育費の金額は、子供の人数や年齢、支払い義務のある親の収入により異なります。テキサス州では、州の計算ガイドラインに沿って、養育費の金額が計算されます。まず、養育費を支払う義務のある親の総収入から、税金、Social Security、組合会費、子供の健康保険の掛け金の支払いを控除した Monthly Net Resources とよばれる金額を算出します。その金額に子

供の人数をもとに算定された割合を掛け、養育費が決定されます。

参考ウェブサイト <https://www.divorcesource.com/>

_____ -